



# じょう ぐ 城 岳 っ 子

## 第 7 号

令和7 年 9 月3 日 (水)

発行者：校長 永田聖子



**授業参観ありがとうございました。**暑い中、多くの保護者の方々に参観していただきまして、ありがとうございます。子どもたちは、夏休み明けとは思えないぐらい真剣に、それぞれの教科に取り組んでいたのではないのでしょうか。ご家庭でも今日の様子を話題にいただき、たくさんの励まし・賞賛の言葉をよろしくお願いします。



1 年生は絵の具の水入れの使い方を学習



2 年生は跳び箱に挑戦



3 年生は英語の学習



さすが高学年の皆さんです。4 年生から 6 年生の教室には、夏休みの作品がたくさんありました。

## 9 月のことわざ(ミッション) 「好きこそ物の上手なれ」

8 月の夏休み明けの校長講話で児童の皆さんに伝えました。このことわざは、「好きなことには熱心に取り組み、工夫もするので上達するのがはやい」という意味です。城岳の子どもたちへのミッションは、①まずはいろんな事を知りたいと心(知的好奇心)を動かしてみよう。②分からないことに会ったら、「まっいっか」ではなく、「不思議」「調べてみよう」と思ってみよう③分からないことが分かったら「楽しい」「わかった」「できた」になるので、その心を増やそう。と伝えました。その具体例として旧盆についてお話ししました。【隣に続く】



## どうしてお盆は毎年日にちが違うの？

今年の旧盆は 9 月 4～6 日です。子どもたちに毎年日にちが違うことについて問いかけました。問いの答えは沖縄のお盆は旧暦で行うからです。次に、「旧暦とは？」と投げかけました。答えは日本で明治時代まで使われていた、月の満ち欠けと太陽の動きを合わせて考える暦を旧暦といいます。現在の新暦では、1 年は 365 日ですが、旧暦では 354 日となります。次の問いです。「昔の人は、暦のズレと季節のズレをどうやって調整したのかな？」です。答えは、19 年に 7 回程度、季節のズレを調整するために 1 年を 12 ヶ月ではなく 13 ヶ月にしました。そして今年が閏月(ユンチチ) 6 月があり、旧暦では 6 月が 2 回訪れるので、旧暦 7 月 13 日～7 月 15 日が新暦の 9 月 4 日～6 日となります。

日常には「不思議」があふれています。一つの不思議を追いかけると、また新しい不思議に出会えます。そうやって、子どもたちには日常を、世界をおもしろがってほしいと思います。



★お願い★城岳サンエーさんには、登校時の降車やバスの乗車等でとてもお世話になっています。授業参観や行事の際にサンエー駐車場にご迷惑をおかけしないようお願いいたします。駐車はご遠慮ください。